

有馬トンネルの見学会を開催しました！

平成30年4月18日（水）、水資源機構群馬用水 榛名幹線水路の有馬トンネル（北群馬郡吉岡町）にて、見学会を開催しました。

小雨の中でも40名近くのユーザーの皆様にお集まり頂き、片道約1 kmほどの区間についてトンネル内の状況を見て頂きました。

有馬トンネルは建設から40年以上が経過し、段差を伴うひび割れや多量の地下水の浸入など劣化が進行しており、このまま放置してトンネルの崩落があった場合は、農業用水や水道水の供給に大きな影響を与えることから、平成26年12月から群馬用水緊急改築事業に着手しました。

有馬トンネルの補強工事は、平成30年10月～平成31年3月の間で実施することから、有馬トンネルを空水にして（平成30年4月現在）、工事着手前の現地調査を実施しているところです。

トンネル内は、地下水の浸入により水が溜まってとても歩きづらい状況でしたが、そんな中でもコンクリートのひび割れや地下水が勢いよく飛び出しているところを見て頂きました。

水資源機構群馬用水管理所では、今年度中に有馬トンネルの補強工事を無事に完成させ、安定的に水を供給できるよう努めて参ります。



工事の概要について説明しています



トンネル内の地下水浸入状況です

見学にきて頂いた皆様、ありがとうございました！